

令和5年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【常盤中学校】

⑥ 次年度への課題と改善策	
知識・技能	
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	

次年度に向けて
(3月)

① 目標・策			
	目標		策
知識・技能	国語・数学の「知識・技能」において、高い水準を維持しつつ、令和4年度全国学力・学習状況調査の自校の結果より1ptの向上を目指す。	⇒	「ドリルパーク」「スタディサプリ」を活用し、生徒個々に応じた反復・習熟を進める。教科担当者は、生徒の取組状況を確認し、指導に生かす。
思考・判断・表現	国語の「読むこと」、数学の「資料の活用(資料を読み取ること)」において、高い水準を維持しつつ、令和4年度全国学力・学習状況調査の自校の結果より1ptの向上を目指す。	⇒	朝読書の時間の10分間を継続し、時間を確保することで、日頃から書物に親しむ機会を増やす。
主体的に学習に取り組む態度	1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」の質問項目において、「当てはまる」と回答した生徒の割合について、高い値を維持しつつ、令和4年度全国学力・学習状況調査の自校の結果より1ptの向上を目指す。	⇒	「学びの自律化と個別最適化そして探求化」の研究主題のもと、自ら考え、自ら学ぶ学習活動を展開し、主体的に取り組む態度をはぐくむ。

目標達成の設定
(4月)

⑤ 目標・策の達成状況		評価(※)
知識・技能	調査結果分析(2月) ①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	
思考・判断・表現		
主体的に学習に取り組む態度	結果提供(2月)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

さいたま市学習状況調査

④ さいたま市学習状況調査結果・分析	
中1	
中2	
中3	

② <小6・中3> (4) 全国学力・学習状況調査結果・分析			
知識・技能	調査の振り返り(4月) ①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告		
思考・判断・表現			
主体的に学習に取り組む態度	結果提供(7月)	調査結果分析(7~8月) ①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)	夏季職員研修等

③ 中間期見直し(全国学力・学習状況調査結果分析後)			
	目標		策
知識・技能	中間評価(4月) 目標・策の見直し	⇒	
思考・判断・表現		⇒	
主体的に学習に取り組む態度		⇒	